



久能こども園 いちごだより

～2024年度 冬版～

久能こども園は地域の自然や文化に触れることや人とのつながりを大切にしています。また地域からお借りしている“なかよし農園”では一年を通して様々な野菜や花を育てています

二月初旬は、風が強く寒い日が続きました。保育者が土に水をかけておくと、翌日に霜柱が出来ていて、それを見つけた子どもたちは「つめたーい」と言いながらも、集めてみたり、太陽にすかしてみたりして大喜び。翌日は、水を溜めておいたバケツやタライに見事な氷を発見！厚く重い氷を持ち上げ「スケート」と乗ってみたり、砕いたりと冷たさもへっちゃらで興味津々の様子でした。砕いた氷は、絵の具をかけてカラフルかき氷に変身。寒い日のかき氷はとても透き通っていて幻想的でした



気持ちいい～



久能の冬みーつけた



リパティリゾート久能山のお散歩に行った際に見つけたガマ。冬になり、穂の部分を手で潰すと勢いよく種が飛び出します。初めてのガマに最初は、慎重に触る子どもたちでしたが、遊ぶうちに「ふわふわしている～」「気持ちいい～」と夢中になりながら何度も触って、感触を楽しみました。園庭一面が、ガマの穂で埋め尽くされ、まるで雪の様でとても綺麗でした

たくさんの人と 交流しました

カルタ遊び



福笑い遊び



S型デイサービスいちごくらぶとは、月に二回交流させていただいています。一月はおじいちゃんおばあちゃんと一緒にお正月遊びを楽しみました

小学校ロング昼休み交流
カルタ取り



小学校探検



がんばれ～



持久走大会応援

5年生が作ったペットボトルライトを見せいただきました。明かりのつけ方等の説明をとっても興味深そうに聞き、カッコいい姿に目を輝かせていました